

【問題1】 A~E の 5 チームが、総当たり戦でサッカーの試合を行った。勝ちを 3 点、引き分けを 1 点、負けを 0 点として勝ち点を計算し、勝ち点の多いチームから順位をつけた。今、試合の結果と勝ち点について、次のア~エのことが分かっているとき、4 位になったのはどのチームか。ただし、同一チームとの対戦は 1 回のみとする。(特別区 2009)112Q37 ‘

- ア : A は B に勝った。
- イ : C の勝ち点は 8 点であった。
- ウ : D は B に勝ち、勝ち点はその 3 点だけであった。
- エ : E は C に負けたが、優勝した。

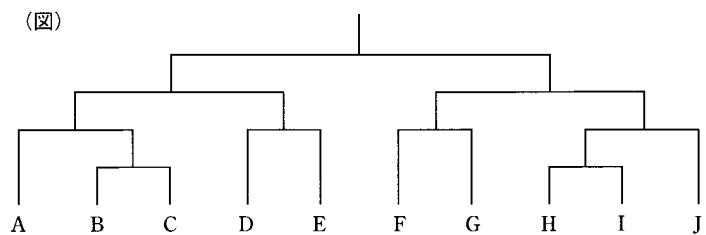
- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

【問題2】 図のように A~J の 10 チームによるサッカーのトーナメント戦が行われた。この結果について次のアとイがわかっているとき、決勝戦の勝敗としてありうるのはどれか。

【国税 13 年度】 122Q40

- ア 3 勝したのは 2 チームであった。
- イ 初戦で敗退したのは 5 チームであった。

- 1 A が J に勝った。
- 2 C が I に勝った。
- 3 D が G に勝った。
- 4 F が B に勝った。
- 5 H が E に勝った。



【問題3】 ある日, A~D の四つのサッカーチームがそれぞれ異なる競技場で行った計 4 試合の結果について次のことが分かっている。

- ① 引き分けの試合はなかった。
- ② A, B, C, D の得点及び失点はいずれも 0~3 点で, この 4 チームで同一の得点はなく, 同一の失点もなかった。
- ③ A, B, C, D のうち, 負けたのは D のみだった。
- ④ A の得点と B の失点は同じだった。

以上の条件から 4 試合のうちゴール数 (1 チームにとっての得点と失点の合計) が同じとなる可能性のある試合は次のうちどれか。(国税 2007)128Q42

- 1 A の試合と B の試合
- 2 A の試合と C の試合
- 3 A の試合と D の試合
- 4 B の試合と C の試合
- 5 C の試合と D の試合

【問題4】 A~Cの3人が花屋で買ったチューリップの色と数について、次のア~カのこと
が分かっているとき確実にいえるのはどれか。(特別区2006)148Q0

ア: 3人が買ったチューリップの合計数は、赤色が6本、白色が3本、黄色が5本であつた。

イ: AとBがそれぞれ買ったチューリップの数は、同数であつた。

ウ: AとCがそれぞれ買った黄色のチューリップの数は、同数であつた。

エ: Bが買った白色と黄色のチューリップの数は、同数であつた。

オ: Cが買ったチューリップの数は、3人の中で最も少なかった。

カ: 3人のうち2人は赤色、白色、黄色の3種類のチューリップを買い、他の1人は2種類の色のチューリップだけを買った。

- 1 Aが買った赤色のチューリップの数は、1本であつた。
- 2 Aが買った白色のチューリップの数は、1本であつた。
- 3 Bが買った赤色のチューリップの数は、1本であつた。
- 4 Cが買った赤色のチューリップの数は、1本であつた。
- 5 Cが買った白色のチューリップの数は、1本であつた。

【問題5】 A~Dの4名がゲームをしており、ゲームが1回終了するごとに1位から4位までの順位がつく。同順位が生ずることはなく、1位が40点、2位が30点、3位が20点、4位が10点を得て、すべてのゲームが終了したときの合計点を競う。

いま、このゲームを6回行うこととし、4回終了した時点では、Aが130点、Bが100点、Cが90点、Dが80点であつたが、6回終了した時点ではBが180点で単独のトップとなり、また、残り3名のうち、2名は同得点3位であつた。以上の条件から、最後の2回について、確実にいえるのは次のうちどれか。(国II2005)164Q51

- 1 Aは、2回とも3位になった。
- 2 Aは、1回も3位にならなかった。
- 3 Cは、1回も3位にならなかった。
- 4 Dは、少なくとも1回は4位になった。
- 5 Dは、2回とも2位になった。

【問題6】 ある塾に A~E の 5 人の中学生がいた。ある日この塾で国語と数学の試験が実施され、各試験の 5 人の平均点は国語が 65 点、数学が 58 点という結果であった。

いまア~オのことが分かっているとき正しいのはどれか。(国Ⅱ2002)178Q55 ‘

ア：国語の平均点以上の生徒は A, B の 2 人のみであり、1 人は 67 点で、もう 1 人は 86 点であった。

イ：国語の最低点は 51 点であり、C と D の点数の差は 3 点であり、D と E のそれは 8 点であった。

ウ：数学の平均点以上の生徒は 3 人のみであり、C が 72 点、A が 59 点、残りの 1 人が 63 点であった。

エ：数学の最低点は 41 点であり、B と D の点数の差は 14 点であり、B と E のそれは 8 点であった。

オ：国語と数学の合計点の順位は、点数の高い方から A, C, B, E, D の順であった。

- 1 A の国語の点数は 67 点であった。
- 2 B の国語と数学の合計点は 141 点であった。
- 3 C の国語は点数の高い方から 4 番目であった。
- 4 D の国語と数学の点数の差は 10 点であった。
- 5 E の数学は点数の高い方から 2 番目であった。